



右、洗面台はあえてリビングの一角に設置。「洗面台とバスルームが一緒に空間だと、思春期になった娘がおふろに入る度に洗面台を使いたくても待ったり待たせたりでお互いが使いづらいかもしれないと思い、位置を離したんです」と奥さま。／左、天井と床のブルーがアクセントに



スキップフロアを取り入れたことで天井が高くなり、家中には開放感あふれる明るい空間となった

「子どもたちのおもちゃがカラフルなので、色の洪水にならないよう部屋はできるだけ落ち着いたトンの色にしたんです」とご主人



[子どもたちの遊び部屋]

家の中にブランコや登りロープがある贅沢な空間! 側面の壁にはボルダリングの遊具も設置。室内干しができるようになっている



「せっかくの一軒家だから物音を気にせず、子どもたちが身体を動かしてのびのびと遊べる家にしたかったんです」とご主人。そしてできあがったのが、中2階となるスキップフロアだ。掘りごたつ式の机を置き、その後ろには「来年小学生になる息子のために、ランドセルや本を収納できるスペースをつくりたい」とご主人が階段にもなる収納をDIYした。1階には3畳ほどのおもちゃ部屋があるので、選んだおもちゃをスキップフロアへ持って上がりつて兄妹で遊ぶ。スキップフロアからもキッチンからもお互いの顔が見えるよう工夫したので、子どもたちはママに手を振つたり、話しかけることもできる。家族の様子がわかる

Company Profile

株式会社 へいせい

福岡県糸島市前原西5-1-31
0120-935-882
<http://www.heisei-ie.com>

●詳しい情報は000ページに掲載

最大30年の長期メンテナンス
リフォームの相談もできる

家を建てたら終わりではなく、住み始めた後も手を加えていくける楽しさがある。これが、家づくりの醍醐味のひとつだ。そのためには雑誌やネットだけでなく情報交換も大切にしたい。昨年11月に新居を建てたYさんは「へいせいは年に一度、家族を感じて招待してくれるんです。去年私たちが初めて参加したときはハロウィンパーティだったのですが、参加家族が多く、ゲームや軽いお食事を楽しむなど、あたたかな交流の時間が持つことができました。僕たちがへいせいに依頼したのは、押し付けることないソフトな接客がに入ったからなんです。その土地に住む人たちとの交流機会も生み出してくれる気さくな対応もうれしかったです」と話してくれた。

『家づくりの本』など様々な雑誌を見て研究し、希望する家の簡単な間取り図を考えたYさん夫妻。家中の中を案内してもらうと、子どもたちの遊び場兼勉強部屋をイメージしたスキップフロアや、おもちゃ部屋、ちょっとした運動ができる多目的の部屋、横並びのキッチンダイニング、リビングに設置した洗面台など、この間取りが生まれたストーリーを教えてくれた。

る、安心の動線だ。また、1階の多目的部屋には、トランポリンやブランコ、登りロープがあり、ボルダリングができる遊具もある。縁どは面白いものだが、以前住んでいたマンションも「へいせい」が建てたものだったそうだ。しかも、居住時期とマンションの大規模なリノベーションが重なっていたそうで、「施工技術が確かなのは、前から知っていたんです。しかも福岡市西区と糸島の土地情報に強いということも、選んで良かった、改めてそう思っています」。



対面よりも横に座った方が、子どもたちが年頃になったときに心を開きやすいだろうと考えて設えたキッチンダイニング

家づくりの
お宅訪問
Interview with new house!

REPORT #00

福岡市西区在住 Yさんの住まい



子どもたちの今と成長した未来の姿を想像して、パパとママの愛情と工夫を家の至る所に散りばめた

糸島エリアの住民同士の交流も工務店がつなぐ

福岡市西区と糸島在住の社員が数多く在籍していることもあり、地域のエキスパートとして存在感を放つ工務店[へいせい]。この会社の魅力に迫る!

